

Makuhari's Memory

もっと知りたい!DXへの意欲を掻き立てる3日間

令和7年7月7日から9日まで「業務改革（DX）のための基礎知識講座」を受講しました。DXが業務改革を進めることに欠かせないと知りつつも、どのようなことを行えばよいのか、そもそもDXとは何かなどの疑問を持っていたこともあり、申し込みに至りました。

初日の「業務改革（DX）の概念や基本的知識・その重要性」、2日目の「業務フローの抜本的改革（BPR）の進め方とそのポイント」の両研修では、日常的にDXや生成AI学習が進んでいることや自治体もデジタルの变革が求められていること、BPRの手法を学びました。

また、業務の課題や問題を可視化させ、改善すべき業務プロセス表を作成することで、デジタル導入やAI活用の必要な場を見出すことができるなど、グループワークでの課題の取り組みを含め、今後の実務に大きく役立つ重要な学びを得ました。

3日目の石川県金沢市や愛媛県宇和島市の事例紹介も今後の業務の糧となる内容でしたが、振り返ると、3日間という期間でDX推進への意識や機運向上、人材

育成の必要性、業務改善・変革に向けた動きには常にデジタルへの認識を持つことが大事など、今回の研修は基礎知識と言えど、専門的な要素が強く、DXのことがもっと知りたくなる幅広い内容の研修でした。

短期間だったこともあり、参加されたすべての方と関わることはできませんでしたが、同じ空間で有意義な研修を受講できたことは貴重な機会だったと実感しています。研修を企画していただきました市町村アカデミーの皆様や講師の方には、心から感謝いたします。ありがとうございました。



横山 利彦

宮城県宮崎市
田野総合支所農林建設課副主幹
〈受講研修科目〉
業務改革（DX）のための基礎知識講座①
第39期第1組（令和7年度）